

「2019年冬の賞与（ボーナス）」実態調査

5割の企業が「昨年と賞与支給額は変わらない予定」と回答。
 「増額」は「減額」を大きく上回る結果に。

—『engage』アンケート—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）が運営する、0円から使える採用支援ツール『engage（エンゲージ）』（<https://en-gage.net/>）を使っている企業を対象に「冬の賞与」に関するアンケートを実施。今年、冬季賞与を支給予定の企業1,631社から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

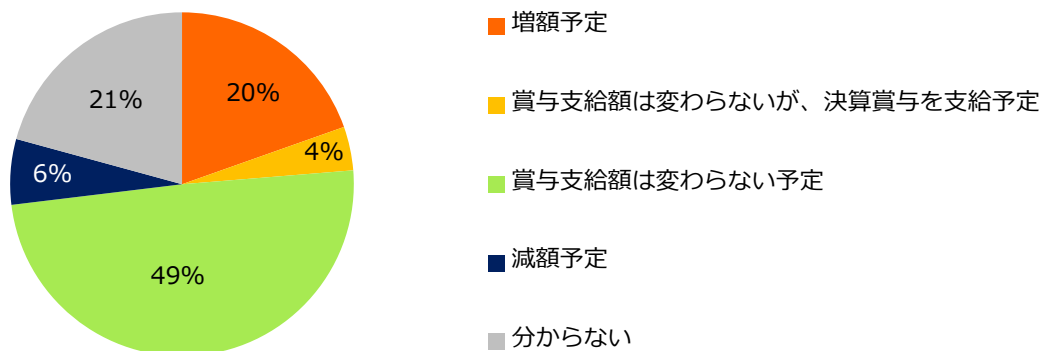
調査結果 概要

- ★ 5割の企業が「昨年と賞与支給額は変わらない予定」と回答。「増額」は「減額」を大きく上回る結果に。
- ★ 賞与の増額率は「1～3%未満」が最多。増額理由は「社員の意欲向上」「業績好調」。
- ★ 賞与の減額率は「15%以上」が最多。減額理由は「業績不振」。
- ★ 「賞与」に関する悩み。第1位は「社員への評価、賞与の査定基準」、第2位は「支給額による社員モチベーションへの影響」。
- ★ 半数の企業が「昨年より景気回復を感じない」と回答。

■ 調査結果詳細

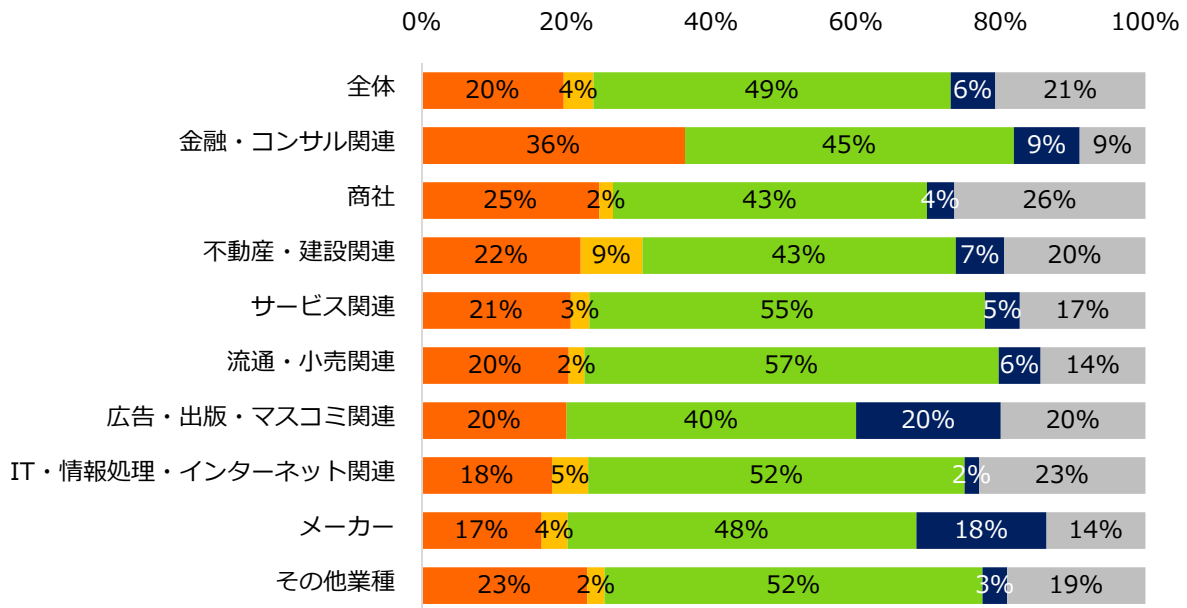
1：5割の企業が「昨年と賞与支給額は変わらない予定」と回答。
 「増額」は「減額」を大きく上回る結果に。（図1～図3）

【図1】昨年（2018年）の冬季賞与支給額と比較して、今年の支給予定額に変動はありますか？



「昨年（2018年）の冬季賞与支給額と比較して、今年の支給予定額に変動はありますか？」と伺ったところ、「賞与支給額は変わらない予定」（49%）が最多。「増額予定」は20%と「減額予定」（6%）を大きく上回りました。冬季賞与を「増額予定」と回答した割合が最も高い業種は「金融・コンサル関連」（36%）。他の業種に比べ、「減額予定」が目立ったのは「広告・出版・マスコミ関連」（20%）、「メーカー」（18%）でした。企業規模別の結果もご紹介します。

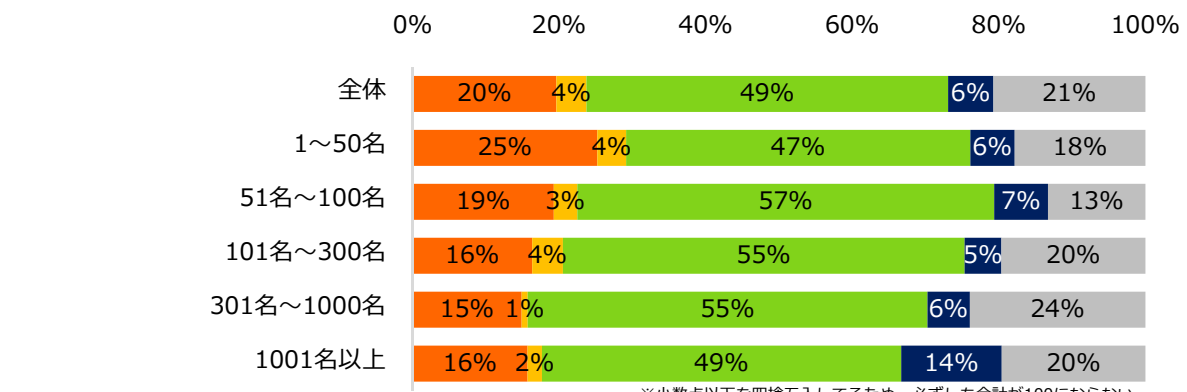
【図2】昨年（2018年）の冬季賞与支給額と比較して、今年の支給予定額に変動はありますか？（業種別）



※小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100にならない。

- 増額予定
- 賞与支給額は変わらないが、決算賞与を支給予定
- 賞与支給額は変わらない予定
- 減額予定
- 分からない

【図3】昨年（2018年）の冬季賞与支給額と比較して、今年の支給予定額に変動はありますか？（企業規模別）



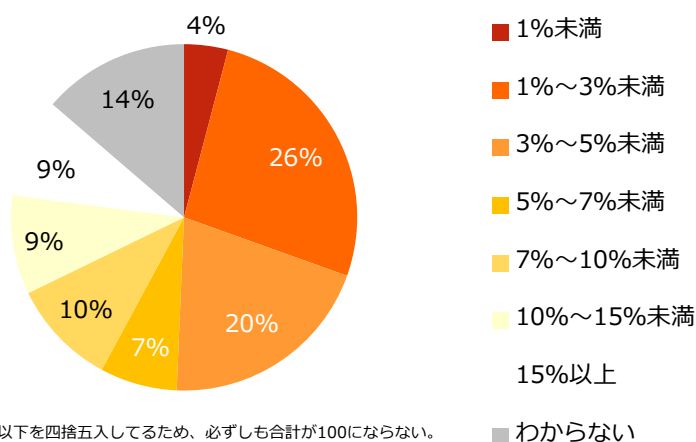
※小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100にならない。

- 増額予定
- 賞与支給額は変わらないが、決算賞与を支給予定
- 賞与支給額は変わらない予定
- 減額予定
- 分からない

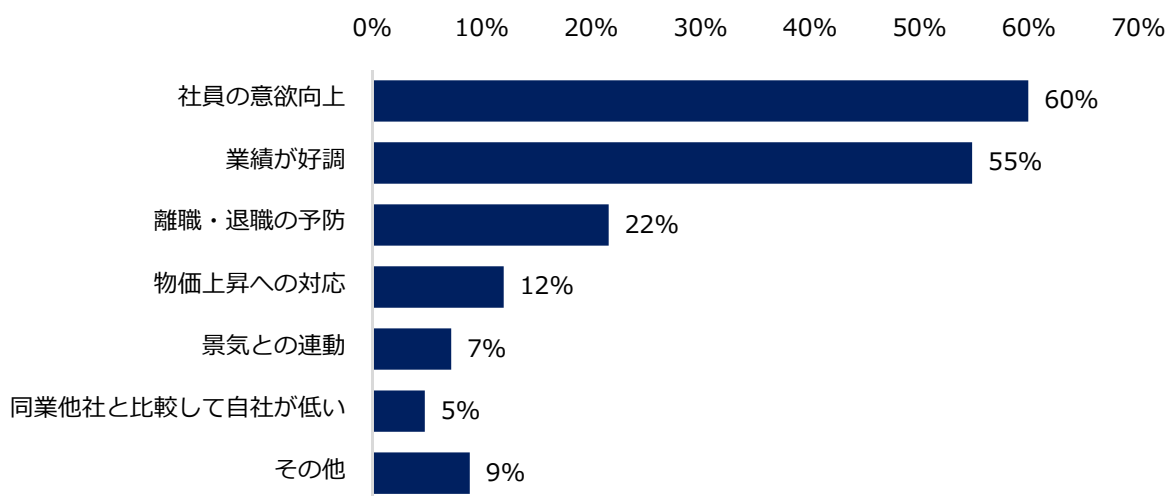
2：賞与の増額率は「1～3%未満」が最多。増額理由は「社員の意欲向上」「業績好調」。(図4、図5)

冬季賞与を「増額予定」と回答した企業に増額率を伺ったところ、「1～3%未満」(26%)が最多でした。増額理由の第1位は「社員の意欲向上」(60%)、第2位は「業績が好調」(55%)でした。

【図4】冬季賞与を「増額予定」と回答した企業に伺います。昨年(2018年)の冬季賞与と比較し、何%程度増加しそうですか？



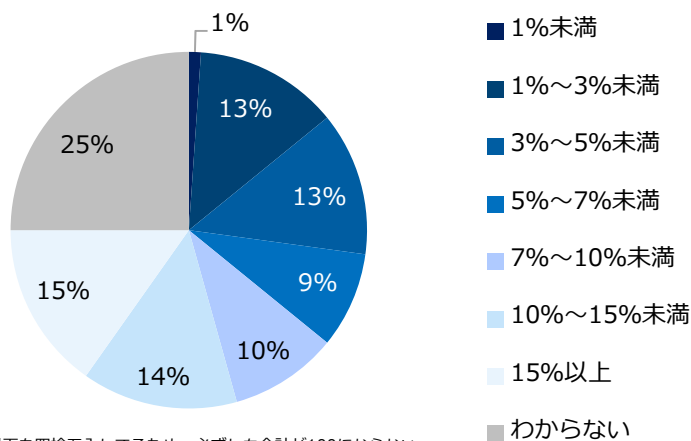
【図5】冬季賞与を「増額予定」と回答した企業に伺います。冬季賞与を増額する理由をお教えてください。(複数回答可)



3：賞与の減額率は「15%以上」が最多。減額理由は「業績不振」。(図6、図7)

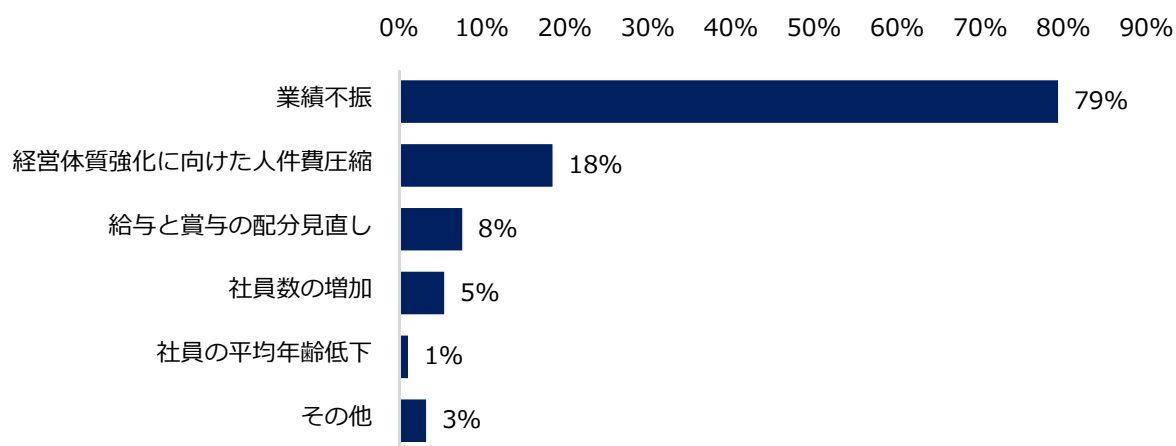
冬季賞与を「減額予定」と回答した企業に減額率を伺ったところ、第1位は「15%以上」(15%)、次いで「10%~15%未満」(14%)でした。減額理由は「業績不振」(79%)が最多でした。

【図6】 冬季賞与を「減額予定」と回答した企業に伺います。
昨年(2018年)の冬季賞与と比較し、何%程度減少しそうですか？



※小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100にならない。

【図7】 冬季賞与を「減額予定」と回答した企業に伺います。
冬季賞与を減額する理由をお教えてください。(複数回答可)

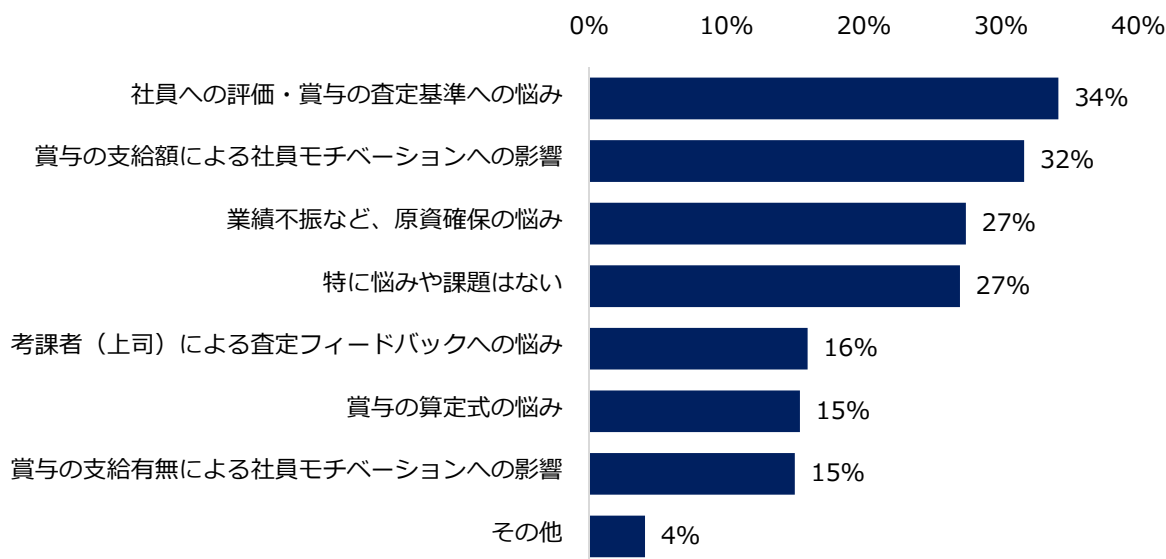


4：「賞与」に関する悩み。第1位は「社員への評価、賞与の査定基準」、第2位は「支給額による社員モチベーションへの影響」。(図8)

社員への賞与支給に関する悩みを伺うと、第1位は「社員への評価・賞与の査定基準への悩み」(34%)でした。「評価基準をよりオープンにしてほしいとの要望はあるが、経営者の意向もあり実現していない」(業種：メーカー/従業員数：51~100名)、「社員のスキルや実績に応じて賞与額を設定したいが、その基準をどう設定するか悩んでいる」(広告・出版・マスコミ関連/101名~300名)という声が寄せられました。

第2位は「賞与の支給額による社員モチベーションへの影響」(32%)でした。「社員同士がお互いの賞与額を共有する可能性があるため、モチベーションに影響が出る社員もでてくるかもしれない」(サービス関連/1~50名)、「賞与支給の際に社員面談がなく、支給額だけしか分からない。何を評価されているのか、次にどこを頑張れば賞与が上がるのかが分かりづらく、モチベーションにつながりにくい」(IT・情報処理・インターネット関連/1001名以上)という声が挙がりました。

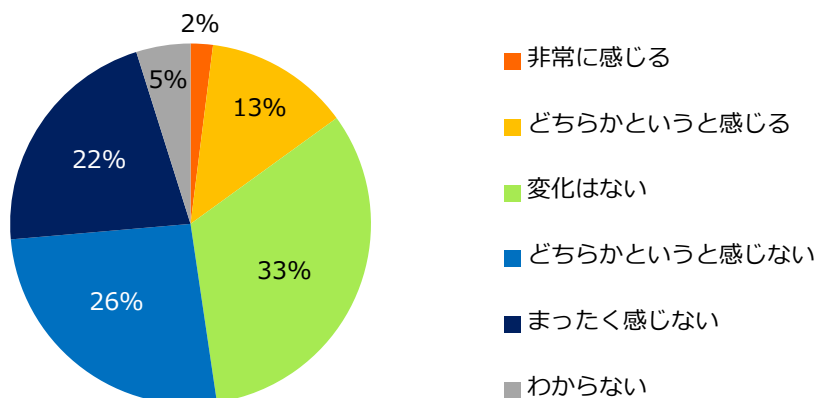
【図8】社員への賞与支給に関して、悩みや課題をお教えてください。(複数回答可)



5：半数の企業が「昨年より景気回復を感じない」と回答。（図9）

「昨年（2018年）と比較し、景気の上昇や回復を実感できていますか？」と伺うと、48%が「感じない」（まったく感じない：22%、どちらかというと感じない：26%）と回答。「感じる」（非常に感じる：2%、どちらかというと感じる：13%）は15%と、景気回復を感じない企業が2倍以上上回る結果となりました。

【図9】 昨年（2018年）と比較し、景気の上昇や回復を実感できていますか？



※小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100にならない。

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『engage』（<https://en-gage.net/>）を利用している、今年、冬季賞与を支給予定の企業
- 有効回答数：1,631社
- 調査期間：2019年9月12日～10月15日

0円から使える採用支援ツール『engage（エンゲージ）』



無制限の求人掲載・自社採用ページ作成、応募者管理、採用まで、0円からカンタンに使える国内No.1の採用支援ツールです。さまざまな業種・規模・募集職種・雇用形態に対応。全国20万以上の企業・店舗の採用現場で導入されています。

<https://en-gage.net/>

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：大原、松田、清水、西春

<https://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
 TEL：03-3342-6590 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com